



NHK 夜ドラの撮影に池田市が協力

—9月8日放送開始の「いつか、無重力の宙（そら）で」—

9月8日(月)にスタートするNHK夜ドラ「いつか、無重力の宙（そら）で」。池田市は広く市内外へのプロモーションにつながるものとして同ドラマの撮影に協力しました。

「NHK夜ドラ」は、「連続テレビ小説」と同様、短い時間でも楽しめるストーリーで構成された連続ドラマで、今年3月ごろにNHKから本市での撮影の依頼があり、5月から市内の茶臼山古墳や猪名川河川敷など複数箇所での撮影に協力してきました。

本市は主人公の望月飛鳥たちが青春時代を過ごした町、という設定で描かれており、物語中に映る池田ゆかりの風景を視聴者に楽しんでもらうことを期待します。

放送期間

NHK総合で令和7年9月8日(月)開始予定
放送時間は毎週月曜日～木曜日午後10時45分
(各話15分、全32回)

あらすじ

大阪の広告代理店で働く望月飛鳥（木竜麻生）。

30代に突入してからというもの、日々上司や部下の間に挟まれて仕事に忙殺され、無難に毎日をやり過ごしていた。

そんな彼女の前に、高校時代の天文部仲間・日比野ひかり（森田望智）が13年ぶりに現れる。かつて2人は仲間と「一緒に宇宙に行こう」と約束していたが、夢にふたをしながら生きていた飛鳥と違い、ひかりは大人になってからも本気で宇宙飛行士をめざしていた。

しかし、ひかりの夢は、宇宙飛行士選抜試験を受ける直前、絶たれてしまったという。落ち込むひかりに、飛鳥は「〈超小型人工衛星〉でなら、今の私たちだって宇宙をめざせるかもしれない」と提案する。

かつての天文部の友人たちで、自由奔放な周（片山友希）に、しっかり者の晴子（伊藤万理華）。あの頃の4人が集まれば、もう一度宇宙をめざせるんじゃないか…！夢を語ることすらままならなかった大人たちの日常が、少しずつ輝き出す。

その他

同ドラマの詳細はNHKホームページをご覧ください。

<https://www.nhk.jp/g/blog/4mm8vo--o6s/>



問い合わせ シティプロモーション課 TEL072・754・6271